

第35回定期全国委員会開催!!

JR貨物労組青年部は、7月18日フクラシア品川クリスタルにて『第35回定期全国委員会』をリモート併用で開催をしました。来賓は、中央本部から高木中央執行委員長、村上書記長、武藤組織部長が参加されました。また、JR総連から伊藤広報部長も駆けつけて頂きました。



冒頭、後藤青年部長は、①コロナ禍における運動について。②JR貨物改革の闘いについて。③新人事賃金制度について。④選挙闘争、社会正義を貫き平和と民主主義を守る闘いについて。⑤組織強化、総団結方針貫徹の闘いについて、挨拶されました。

質疑応答では、21名からの発言があり、コロナ禍における職場の実践、平和の取り組み・勉強会について、衆議院議員選挙闘争について、21春闘・21夏季手当の成果と課題から21年末手当にむけた闘いについて、新採加入取り組みについて、新人事賃金制度による職場における問題、広域転勤問題、慢性的な要員不足による職場の問題、出向者の取り扱い、総団結方針貫徹について等、全国青年部として職場で発生している問題の共有や政治意識を全体で議論し、職場からの闘いをつくっていくという報告が出されました。また、総団結においては、『党派の介入を許さない』『綱領・規約・諸規則に基づいた組織運営』『機関決定を守る』『裁判一般は否定しないが訴えることなく、組織内の問題は組織内で議論し解決をはかる』を全体で共有・意思統一がされました。

質疑応答のあとは中央本部・武藤組織部長、村上書記長から感想を頂き、池尻事務長の総括答弁のあと、新青年部長の池尻青年部長の団結ガンバロー！で委員会を成功裡に終了しました。今定期委員

新三役体制



池尻 青年部長 入澤 副部長 今田 副部長 永井 事務長

会では後藤青年部長と妹尾副部長、勅使河原会計監査員が退任となり新たに入澤副部長と永井事務長、木全会計監査員が選出されました。

本部青年部では定期委員会では出された青年部の声をしっかりと受け止め、青年部らしい運動と総団結方針貫徹し、要求実現にむけて1年間奮闘していきます！